

SEIBU BUNRI NEWS RELEASE

高校1年生、高校2年生探究学習発表会

毎日新聞 朝刊(11月24日(木)号 20面)にて

探究学習発表会の様子が紹介されました！



お茶の成分などを検討した商品づくりを提案する生徒たち。狭山市民会館で



狭山市に高校生提案

予算5万円狭山茶の入浴剤づくり

返礼品に狭山茶・サトイモのアイス

狭山市の西武学園文理高の生徒が22日、「5万円の予算で魅力的なまちづくり」「ふるさと納税返礼品」の2テーマの事業に関するアイデアを同市に提案した。市は実現できるか検討する。

同校で3年目となる「探究学習」で、1年生の65班が5万円事業を、2年生の20班が返

礼品事業をそれぞれ考案した。市市民会館で22日に開かれた発表会で直接、市に提案した。市長のほか、産業振興、農業振興両課、市ビジネスサポートセンターの担当者らが審査員を務めた。

発表会では、校内予選で選ばれた5万円事業の10班がフードロス対策で直売所設置な

ど、返礼品事業の6班が狭山茶を使った化粧品や染め物づくり体験などを発表した。どの提案も、材料の成分分析や廃棄部分利用によるコスト削減、各種データを検討し、試作品を作るなどしていた。5万円事業では「狭山茶の入浴剤づくり」、返礼品事業では特産品同士を掛け合わせた「狭山茶とサトイモのアイス」が最優秀賞に選ばれた。返礼品事業で提案された、生徒選定の穴場6カ所を巡るスタンプラリーが審査員特別賞となった。市の担当者は「発想が面白いものがたくさんあった。返礼品という枠だけに限定せず、市内企業につないで商品化も考えたい」と話していた。【清藤大】